

議会だより



No. **122**
2013.11.1発行

9月定例会報告

来年7月竣工予定(株)良品計画鳩山センター …	2
8月臨時会報告・議案審議結果 ……	4
町政を問う・一般質問に10人が登壇 ……	5
一部事務組合報告 ……	10
常任委員会レポート ……	11
議会クイズ・読者の声・編集後記 ……	12

来年7月竣工予定

(株)良品計画鳩山センター

奥田地内

第3回定例会

平成25年第3回定例会が9月3日から9月13日までの11日間にわたり開催されました。
提出議案は条例の制定に関するもの1件、平成24年度一般会計並びに特別会計等の決算認定に関するもの8件、平成25年度一般会計並びに特別会計等の補正予算の議定に関するもの5件の計14議案でいずれも可決、認定されました。
議員から「消費税の増税を行わないことを求める意見書」が提出され、可決されました。

一般会計決算

問 地方交付税について
調定額は11億5541万5000円という、地方交付税がそれを補填するという形になっているのか。

答 平成24年度は町税が53・8%、地方交付税が36・5%、臨時財政対策債が9・7%となっており、合計額に占める割合は町税が10・9ポイントのマイナス、地方交付税は7・3ポイント、臨時財政対策債は3・6ポイントのプラスになっており、地方交付税による財源保証機能がある程度果たしていると考えている。

問 緊急雇用創出基金市町村事業費補助金はどのような事業に活用されたのか。

答 給食安全・安心事業調査等補助員活用事業として159万1479円、震災避難者支援事業事務補助員活用事業に176万2190円、鳩山町防犯灯台帳整備業務に74万5500円、道路台帳等電子化整備業務に2868万6000円充当して、合計3950万5169円。

問 たばこ税が、8184万5072円だが、23年度と24年度の比較はどのようにになっているのか。

答 24年度が8184万5072円で23年度が8506万2143円、23年度に比べて300万円減少である。

問 道路反射鏡の設置工事は、住民要望の関係でどれだけ実施できたか。

答 道路反射鏡の設置の要望が平成24年度4件あり、新設が2件、鏡面の交換が1件で合計3件設置した。

問 地域防災倉庫の設置場所はどこか。

答 小用地内の3号児童公園の中に設置している。倉庫の中味は、救助用ロープ、のこぎり、油圧ジャッキ、ボルトクリッパ、軍手、カッターナイフ、つるはし、大ハンマーなどが入れている。

問 町身体障害者、知的障害者福祉団体、精神障害者家族会、障がい者団体連絡協議会に補助金を出すのに、どのような基準で出しているのか。

答 障害3団体は均等割1万8000円、人数割2万円計3万8000円。障がい者団体連絡協議会は、定額で2万9000



問 都市公園の砂場内大腸菌群数調査は、どのような調査をしているか。

答 町内7か所の砂場の大腸菌の検査をしている。ニュータウンで4か所、小用、今宿地区の公園で3か所。

問 給食センターは老朽化しているので、安全、衛生のために改修していくようだと思うが、どのように進めていくのか。

答 調査検討委員会で検討して頂き、本年度末に提言書を受け、基本設計を来年度、27年度に実施設計、28年度で工事に入るといふスケジュール。給食センターは建てかえる、ということか。

問 センター方式で建てかえ改修という方向で行くのか、現在地を含め候補地を絞って検討していくかと思う。

平成24年度一般会計決算(歳出)

民生費 27.0%	12億5175万円
土木費 18.4%	8億5427万円
総務費 16.9%	7億8575万円
教育費 10.3%	4億7882万円
衛生費 9.4%	4億3547万円
公債費 7.0%	3億2406万円
消防費 6.3%	2億9385万円
農林水産業費 2.4%	1億1004万円
議会費 2.0%	9256万円
その他 0.4%	1669万円

※その他は、商工費、労働費、諸支出費の合計です。
 ※各金額は四捨五入してあります。
 ※構成比の大きい順に記載してあります。

平成24年度一般会計決算(歳入)

町税 35.1%	16億9954万円
地方交付税 23.9%	11億5542万円
町債 12.1%	5億8586万円
国庫支出金 7.6%	3億6862万円
県支出金 5.6%	2億6909万円
繰入金 3.2%	1億5669万円
繰越金 2.3%	1億1334万円
地方消費税交付金 2.3%	1億1076万円
ゴルフ場利用税交付金 2.0%	9754万円
地方譲与税 1.4%	6993万円
自動車取得税交付金 0.6%	3042万円
その他 3.8%	1億8217万円

※その他は、地方特例交付金、使用料及び手数料などです。
 ※各金額は四捨五入してあります。
 ※構成比の大きい順に記載してあります。

消費税の増税を行わないことを求める意見書

政府は、すでに来年4月に消費税率を8%に、2015年10月には10%に引き上げることを決めています。2013年1月から6月期の経済指標等によって、実施するかどうか判断するとしています。

最近の国内総生産（GDP）が連続プラス成長している指標により「景気が回復している」との見解は拙速すぎる判断です。公共事業と輸出は伸びましたが、雇用の状況や賃金水準はほとんど改善されていません。扶養控除の見直し等により実質的に可処分所得が減少している世帯が多い状況です。

長期にわたって国民の所得は減少し、そのため消費は落ち込み、国の経済状況は悪化するという深刻な問題になっています。消費税の大増税は、消費をさらに冷え込ませ、地域経済はもちろん、国の財政を更なる危機に陥れます。

今でさえ厳しい暮らしが益々成り立たなくなり、商売も立ち行かなくなることは明らかです。大震災の被災者・被災地にも深刻な打撃を与えます。

よって、政府に消費税増税を行わないことを強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

2013年9月13日

内閣総理大臣 安倍晋三 様
 財務大臣兼内閣府特命担当大臣(金融) 麻生太郎 様
 内閣府特命担当大臣(経済財政政策) 甘利明 様
 厚生労働大臣 田村憲久 様
 衆議院議長 伊吹文明 様
 参議院議長 山崎正昭 様

埼玉県比企郡鳩山町議会

平成25年度一般会計補正予算

問 道路維持費の町道修繕工事は、国の交付金を活用した修繕工事と思うが、ひび割れ率40%以上、わだち掘れ量40ミリメートル以上の工事というところか。

答 舗装修繕工事の基準はご指摘のとおりです。

問 下水処理場太陽光発電システム設置工事実施設計の場所はどこか。

答 石坂地内の鳩山ニュータウン下水処理場跡で、面積は約4000平方メートル、そのうち設置でき

るのは約3000平方メートルと考えている。

問 福祉健康複合施設整備計画にかかるアンケート調査費とは何か。

答 福祉健康複合施設整備計画の策定に、町民の基本的な意思を調査して基礎資料とするもので、整備予定地は旧松栄小学校敷地を予定している。

問 教育振興・備品購入費は何か。

答 理科教育設備整備補助金で、小中学校の理科教材等備品購入費。

平成24年度特別会計歳入歳出決算及び水道事業会計決算の状況

名 称	歳入額	歳出額	差引額
国民健康保険	19億2579万円	19億1098万円	1481万円
今宿東土地区画整理事業	1億0534万円	1億0279万円	255万円
農業集落排水事業	3665万円	3405万円	260万円
介護保険	8億8887万円	8億4536万円	4351万円
浄化槽設置管理事業	2348万円	2269万円	79万円
後期高齢者医療	1億4517万円	1億4462万円	55万円
水道事業(収益的収支)	2億6993万円	2億6826万円	167万円
水道事業(資本的収支)	2363万円	6854万円	△4491万円

※水道事業の不足分は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんされました。
 ※各金額は四捨五入してあります。
 ※差引額は歳入から歳出を引いた額としています。

第2回臨時会

8月2日臨時会が開催されました。

上程された議案は、亀井小学校、今宿小学校、鳩山中学校各校のプール改築工事と、鳩山中学校の屋内運動場大規模改造工事等の請負契約の締結4件で、すべて可決されました。

亀井小学校プール改築工事	1億3618万円
今宿小学校プール改築工事	1億3335万円
鳩山中学校プール改築工事	1億5792万円
鳩山中学校屋内運動場改造工事	9313万円

「町の提案説明は」

4件とも国庫補助事業。プール改築工事は、既設プールを解体し、同じ場所にプールを建築。緊急時にプールの水を飲料水

として使用できる「浄水ろ過装置」を設置するもの。本体はステンレス製の屋内運動場は、屋根防水塗装工事やアリーナ壁面の木質化、トイレ改修等の設備工事。

「質疑では」

問 大きな契約の割には最低制限価格と落札価格に差が少ない。

答 設計額がシステム化されている。適正に価格を入れると、精度の高い金額が算出できる。

稲垣稔議員が逝去されました

福祉文教常任委員長として、町の福祉の充実など町政発展のために尽力されたことに敬意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。



議案の審議結果

○は賛成 ●は反対 議は議長

議案	議員氏名											審議結果		
	田中種夫	松浪健一郎	日坂和久	森利夫	野田小百合	小川唯一	石井計次	小峰文夫	松田隆夫	根岸富一郎	中山明美		小鷹房義	
第3回臨時会 町長提出 議員提出	子ども・子育て会議条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成24年度一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定	
	平成24年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定	
	平成24年度今宿東土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定	
	平成24年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	認定	
	平成24年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	認定
	平成24年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定	
	平成24年度浄化槽設置管理事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定	
	平成24年度水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定	
	平成25年度一般会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成25年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成25年度今宿東土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成25年度介護保険特別会計補正予算(第1号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成25年度水道事業会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	議員提出	消費税の増税を行わないことを求める意見書案	●	●	●	●	○	○	○	○	○	欠席	●	○
議員提出	議員派遣について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。

町政を問う!

一般質問 10議員が質問

一般質問をした議員自身の原稿を基に編集しました。

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例議会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では3日間にわたり行われました。

- 根岸富一郎 議員
 - 1 泉井地区の元山林の埋立場について
 - 2 区長について
 - 3 ごみ処理施設建設について
- 野田小百合 議員
 - 1 ニュータウンにおける公園の整備について
 - 2 障がい者理由にした差別の解消に向けて
- 森利夫 議員
 - 1 今宿東土地区画整理事業地内に誘致している食品系スーパーについて
 - 2 建設工事の発注方法について
- 日坂和久 議員
 - 1 地域住民の安全・安心な暮らしについて
 - 2 平成の国分寺造営でつなぐ古代瓦のふるさと鳩山再現事業について
- 田中種夫 議員
 - 1 あんずの植栽実績と現状について
- 小川唯一 議員
 - 1 特色のあるまちづくりにより、英語教育充実の町、鳩山を提案する
 - 2 農業集落排水事業について
- 中山明美 議員
 - 1 防災教育について
 - 2 納涼祭・はとやま祭の安全管理について
 - 3 特定健診について
- 小鷹房義 議員
 - 1 農産物の付加価値化について
- 松田隆夫 議員
 - 1 人口減少社会に向けた課題と対策―20年後の鳩山を見つめて
- 2 『放射線副読本』(文部科学省2011・10)について
- 小峰文夫 議員
 - 1 スーパーマーケット誘致について
 - 2 企業誘致について
 - 3 別居状態の世帯主に児童手当を渡さなう方法はなにか
 - 4 たばこ税について
 - 5 鳩山中学校吹奏楽器について
 - 6 鳩山町北部開発について

生活環境

泉井の山林は何をしているところ

県と協議し周辺住民に説明したい



根岸富一郎 議員

- 問** 泉井の山林の状態にどう対応しているか。
- 答** 坂戸の解体業者が平成18年頃から、瓦礫類、木くず等の混合廃棄物を持ち込んだ。県は一時保管の基準遵守を継続指導。現在、県と町と警察の連携で①新たな持込の禁止②処理済み廃棄物の撤去など指導している。
- 問** 水質などの状況は。
- 答** 上板谷沼の検査を今年行う。葎ヶ谷沼は、平成23年実施済みである。
- 問** 周辺住民への説明会ができないか。
- 答** 県と協議をして検討する。
- 問** 自治区で報酬を支給している状況は。
- 答** 17自治区のうち8区が支給している。
- 問** 規約を制定している状況は。
- 答** 7区が制定。
- 問** 総会の状況は。
- 答** 16区が開催。
- 問** 区長報酬は、自治区より支給することが、より地域を民主的にすると思うがどうか。
- 答** 研究課題とさせて
- 問** 8月の説明会でも、「次期更新施設候補地選定の問題」が出されたというが、詳しい経過、考え方の説明はできないか。
- 答** 「上熊井に決めた」その前に戻ることはいらない。
- 問** 炉の運転方法、煙突の高さ、稼働年限、次の施設建設地、周辺対策など決めて、協定書にすることが先ではないか。
- 答** 現況の測量をして、地元のみなさんの意見を取り入れ基本プランをつくるために、今、説明会等を行っている。



泉井地区山林の産業廃棄物

野田 小百合 議員



障がい者施策

デマンドタクシー利用の見直しを

使いやすいシステムにしていきたい

問 6月に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が成立したが、町の見解と課題はどのようなか。

答 障がいのある方などから何らかの配慮を求められた場合、負担になり過ぎない範囲で、社会的障壁を取り除くために必要で合理的な配慮を行うことが求められている。国は今年度中に基本方針を作成し、その後1年以内に国の各行政機関で対応要領等を作成する。その内容を見て町の対応を検討したい。

問 障がいのある方などが使いにくいのか、公共施設の再点検をする必要があるのではないかと。施設の構造上、すぐに対応できない場合もあるが、ドアやトイレ、段差など、バリアフリー化の状況を調査したい。

答 到着時に利用施設職員の見守りがあれば、利

用できる方もいる。工夫して、できるだけ障がい者の方にも使いやすいシステムにしていきたい。

問 ニュータウンの公園について、若い世代が多く子どもがたくさんいる頃と高齢者が多くなつた現在では、公園のあり方が変わってきたのではないかと。遊具の配置や必要性、もつと必要な設備があるかなど住民の皆さんと一緒に考えることが必要ではないか。

答 公園の未来像について、行政だけではなく、住民の意見を取り入れて検討していくことが必要と考えている。



リニューアルした役場庁舎の障がい者用トイレ

森 利夫 議員



入札について

最低制限価格はいつ誰が決めるか

入札会当日の朝、町長が決定する

問 工事発注に当たつての入札の取り扱いや区分は。

答 地方自治法では、一般競争入札が原則とされている。鳩山町が行っている入札区分は、設計額が1000万円を超え、1000万円以下130万円までは指名競争入札、130万円以下は随意契約で、基本的には行っていない。

問 設計価格と最低制限価格は、いつ誰がどのように決めていくのか。

答 設計額100万円以上の決定は、設計図書を添付して、町長の決裁を受ける。最低制限価格は、あらかじめ担当課で算出しておくが、入札会当日の朝、最終的には町長が予定価格・最低制限価格を決定している。

問 1億数千万円の工事が、最低制限価格との差額10万円で3物件、9000万円の工事が差額20万円で入札されているが、この事

実をどの様に受け止めているのか。

答 仕様書に基づき積算し、公表されている町の予算等をよくよく研究して入札に臨んでいる。

問 設計を委託した業者に当然、設計価格等守秘義務が課されるはずだが。

答 知り得た秘密の保持は約款で規制している。

問 入札の際に、見積書や内訳書が付けてあると思うが、入札額は見積額から値引き分を差し引いて提出しているのか。

答 入札箱には総額の札が入られ、同時に担当者の前に内訳書が提出される。内訳書の総計額が正に入札額である。



最低制限価格+10万円で落札されたプール改築工事

日坂 和久 議員



安心・安全な暮らし

違法駐車による住民生活への支障は
生命財産の危機、交通事故の要因等

問 地域住民の安心・安全な暮らしについて

答 違法駐車は住民生活にどんな支障があると捉えているのか。

問 消防車・救急車の進行の妨げになり、生命財産の危機に直結する。また、交通の死角となり、交通事故の要因にもなる。

問 NT地区では、住民の皆さんと協働で、違法駐車解消対策をとっているようだが。

答 住民・警察・町で協議し、啓発チラシを掲示するなどしている。

問 成果はどうか。

答 違法駐車車両は半減している。

問 消防機関とは違法駐車解消について協議したのか。

答 特に協力体制はとっていない。

問 今後の対策は何かか。

答 11月に住民・警察・消防・町の4者協議を開く予定だ。

問 近隣住民に威嚇行動をとる人物について、見守り支援

違法駐車が死角となり、交通事故の要因となる。



ネットワークでは対策をとれるのか。

答 警察や保健所とも連携し協議している。個別検討会議も開催しており、保健師、精神保健福祉士、民生委員等の協力を得て、見守り続ける。

平成の国分寺造営でつなぐ古代瓦のふるさと鳩山再現事業について

問 鳩山で焼いた瓦を何故国分寺に運上するのか、説明する必要があると考えるが、如何か。

答 鳩山窯跡群と武蔵国分寺の関係を展示し、PRパンフレット等を配布する予定だ。

田中 種夫 議員



あんずプロジェクト

あんず栽培は十分に検討すべき
試験栽培として継続していく

問 「あんず」の植栽後3年目になるが進捗状況を伺う。プロジェクト委員の委嘱期間が過ぎたが今後の予定はどうか。

答 一部委員の辞任もあり、今後新たに募集していく。

問 現状の移植数量と今後の予定は。

答 現在約600本だが今年新たに300本を予定しているが、移植場所が4分の1しか決定していないので現在場所の選定中である。

問 試験栽培としても無理して予定本数を移植する必要は無いと考えるが如何か。

答 すでに予約注文済みのため、場所探しに努力し継続予定である。

問 本数は、減らして例えば50本でも良いと考える。

答 今年は試験栽培のため収穫は「ゼロ」だが来年度以降は見込めると予想できる。

問 収穫時の方法はどのように考えているのか、収穫時期は3〜5日と思

移植された泉井地内の「あんず」



うが、600〜900本の町全体に分散移植してある個別の手もぎ作業をどのように考えているのか。

答 収穫についてはボランティアを募り個別の手もぎを予定している。

問 3年間で必要とした予算は如何ほどになるか。

答 約500万円、初年度も含まれていて機械の手配などがあり、今後は削減される予定。

問 収穫後の加工方法は何処でどのように考えているのか。

答 亀井農村センターの改築により「あんず」だけでなく他の果実なども含め一緒に加工していく予定。

小川 唯一 議員



教育行政

英語教育の充実した町、鳩山を提案する

他の市町村より力を入れている

問 幼稚園から英語教育を取り入れたらどうか。

答 幼少のころからネイティブな英語に親しむことは重要なこと。

問 小学校低学年からの英語教育が主流になっているが。

答 頭の中が柔軟な時、異文化に触れることは大事。

問 町では教育施設の整備が進んだ。これからは国際感覚の養成を図ってほしい。

答 英語活動の講師2名を雇っている。英語を使って学ぶ・遊ぶ・体験する指導をしている。

問 鳩山中学校の国際交流会の現状は。

答 大東文化大学の留学生を中学校に招いて交流を図る。他国に目を向け文化を学ぶ。

問 今後の取り組みは。

答 生徒たちも関心があり、今後も続けていく。

問 海外派遣制度の復活は出来ないか。

答 総合的に判断して今のところ難しい。

問 農業集落排水事業について、供用開始7年となるが機能に問題はなにか。

答 順次適切に修繕しており問題はない。

問 事務処理合理化のため生活環境課に担当を移せないか。

答 機構改革の必要性は認識している。時期を見て。

問 子育て支援住宅の分担金はだれが払うのか。

答 研究途上でこれから研究していく。



供用開始後7年目の施設

防災教育

防災を実際に体験することは大切では

地域の一員として自覚を深めるのは重要

中山 明美 議員



問 鳩山町の防災教育の一環として取り組む予定はあるか。

答 小中学生を対象とした防災宿泊訓練は。

問 宿泊体験の実施は無理と考えるが、宿泊体験の趣旨を生かした防災訓練について検討することは大変重要である。

答 日帰りにしても防災訓練を体験させたい。

問 もう少し分析し、学校の訓練でどう取り組めるかについては、校長会とか安全主任会議等で教育長の方から提案をさせていただく。前向きにしっかりと検討していく。

問 地域安全マップ作成への参加は。

答 防災意識や防犯意識を高めることは大変有意義なことである。全ての児童・生徒が参加して作成する過程が大事である。その後の活用も重要だと考える。

問 地域の防災訓練に参加することは。

答 地域の一員としての自覚を深めることは、ふるさとを思う気持ちや

豊かな心を育む上で重要なことと思う。各地域で中学生にどのような役割と形で参加を希望するか、ご検討いただければ、教育委員会としてもできる限りの支援をしていきたい。

問 地域の自主防災訓練の予定は。

答 ニュータウン地区では毎年防災訓練を実施している。他の地区でも実施したいとお話をいただいている。

問 シェイクアウト訓練を取り入れてはどうか。

答 学校での避難訓練や地域での自主防災訓練などで取り入れていただければと思っている。



荒川区立南第二中学校で行われた宿泊体験での炊き出し訓練

農産物加工施設

町内で農産物加工施設はできないか

民間の力を生かし、出来る範囲で町も支援



小鷹 房義 議員

問 農産物の特産品に貼つてある「ふるさと認証食品」とはなにか。

答 埼玉県が認証しているもので、主原料、材料がすべて埼玉県産ということが条件でシールが貼られる。県の品質基準を満たしていることが認められれば認証される。

問 暑い夏に鳩山の大豆アイス売り込むことは出来ないか。

答 鳩山町は暑いということまで有名になってきているが、アイス類は気温が28度を超えると逆に売れなくなると言われている。

問 学校給食には町内の特産品や農産物が使われているか。

答 週3回の米飯はすべて鳩山町産のキヌヒカリを使用。特産品では地元産の味噌を使用している。野菜類は、玉ネギ、ニンジン、ジャガイモ、長ネギ等で全体の食材費の15・5%が町内産である。

問 農産物の加工を町外にお願いしている

ようだが、町内で加工施設ができないか。

答 特産品開発では町内加工業者が育っていないが、町自身が生産に携わるわけにはいかないの、民間の力を生かすことに重点を置き、町としてもできるかぎり支援する。

問 発芽大豆を使った新しい鳩豆うどんがまもなく開発されると聞いているが、その効能は。

答 発芽大豆にはギャバというものが多く含まれ、神経を落ち着かせ、血圧を下げ、高血圧の予防、改善などが期待できるとされている。



発芽のパワーで町民の健康をまもる

人口減少社会

未来への投資を急げ

ロードマップを作って対応していく



松田 隆夫 議員

問 国立人口問題研究所が20年後の鳩山町の人口を予測している。

2010年人口1万5305人は2030年に1万2094人に、そして人口の3分の1が75歳以上、1学齢の出生者数は30人そこそこになる。

答 対策を図らなければ、その可能性が高い。

問 人口構成の激変で安心感や利便性が失われ、地域社会の良好な維持がむずかしくなる。

答 その意味から第5次総合計画で「安心・魅力づくり協働戦略」を計画の柱とした。

問 財政面では、10年後の税収はピーク時の半分になってしまう。

答 対策として法人税増収をめざしている。

問 若年層(15歳未満)の課題は何か。

答 子育て施策や教育環境の充実だけでは人口は増えない。子育て支援住宅(亀井地区)といったハード整備が必要だ。

問 ごみ処理更新施設の周辺対策費など、利用

できるのではないかと話したい。

答 地元の方々との話し合い次第だ。

問 高齢層(65歳以上)の課題は何か。

答 多世代交流センターに福祉健康複合施設を整備したい。

問 どのようなものか。

答 特養や介護予防施設を展開し、医療連携・生活支援サービス・権利擁護などを充実したい。

問 20年後を見据えた行政の態勢が見えない。

答 ロードマップ(目標管理)を作って、システムティックに公共投資をしていく必要がある。

問 迅速にロードマップを作って対応したい。



入西赤沼線(来年3月末開通予定)の越辺川大橋 坂戸側から鳩山を望む

小峰 文夫 議員



企業誘致

いよいよ始まる、スーパー用工事

今年7月業者と地権者契約なる

問 スーパーマーケット業者と地権者が契約できたというが事実か。

答 町は、地権者を回り、食品系スーパーの必要性等を説明させていただき、あわせて出店に関してご協力をいただきたい旨をお願いしてきた。

その後、企業の担当が各地権者宅に数回伺いし、本年の7月に全地権者と土地の賃貸借契約が完了した。

問 奥田地内に出来る良品計画の従業員は、地元雇用を優先して、正社員として、採用するようお願いできないか。

答 奥田のセンターの従業員を鳩山町内から何名くらい採用するか確認したところ、臨時職員のみ250名くらいの採用を考えているとのことだが、町内の方を何名位採用するかは決まっていない。

問 別居状態で児童を養育していない世帯主が児童手当を受給しているのは違法ではないか。

答 児童手当法第1条では児童手当の目的とし

て、保護者が子育てに第一義的責任を基本的認識のもとに、児童を養育している者に児童手当を支給すると規定している。

問 鳩山中学校吹奏楽器購入は、中学3年生が在学中の、今年度中に予算化できないか。

答 今年度の補正予算ではなく、10月から平成26年度当初予算の編成作業が始まるので、26年度から計画的に楽器購入の予算化をしていく。

問 鳩山町北部開発についての考えは。

答 スマートインターチェンジと入西・赤沼線を含めて考えていく。

一部事務組合報告

坂戸地区衛生組合

8月7日第2回坂戸地区衛生組合議会定例会が開会され、専決処分の承認を求むる事について2議案、平成24年度坂戸地区衛生組合一般会計歳入歳出決算認定について、坂戸地区衛生組合議会議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例制定の件の4議案で、いずれも可決承認されました。(小川)

西入間広域消防組合

7月16日西入間広域消防組合臨時議会が開会され、坂戸鶴ヶ島消防組合、西入間広域消防組合、通信指令事務協議会の設置について平成25年度一般会計補正予算第2号で歳入歳出それぞれ576万4千円を減額補正するもの。2議案とも可決されました。(小峰)

埼玉西部環境保全組合

6月26日の臨時議会では、埼玉西部環境保全組合において制定すべき条例のうち、鶴ヶ島市条例を準用し、一部改正する条例と一般会計補正予算の2議案とも可決されました。

広域静苑組合

6月27日臨時議会が開かれ、広域静苑組合職員の給与の臨時特例に関する条例の制定を可決しました。

毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合

7月16日西入間広域消防組合臨時議会が開会され、坂戸鶴ヶ島消防組合、西入間広域消防組合、通信指令事務協議会の設置について平成25年度一般会計補正予算第2号で歳入歳出それぞれ576万4千円を減額補正するもの。2議案とも可決されました。(小峰)

8月8日第2回定例会が開会。一般会計歳入歳出決算認定の1議案でした。支出済額は1億3674万円で、昨年度より5442万円の減額、稼働年数が経っているのでメンテナンス費用が上昇しています。(野田)



ふれあい演奏会の鳩中吹奏楽



常任委員会レポート

総務産業常任委員会

対象50路線 修繕費2億1000万円

7月17日、総務産業委員会を開催し、防災安全道路舗装修繕事業について調査しました。

まちづくり推進課の説明では、当該事業は平成25年1月に閣議決定された日本経済再生に向けた緊急経済対策の1項目である「命と暮らしを守るインフラ再整備」として、防災安全に焦点を置き、町道の舗装修繕工事を施工するという内容でした。

町道において、ひび割れ率40%以上、わだち掘れ量が40ミリメートル以上ある箇所が補修の対象になります。そのため町は、まず、管理道路を選定し、路面性状調査を行います。路面性状調査は選定路線について路面性

状測定車を使用し、ひび割れ率とわだち掘れ量を測定します。

その後、更に測定調査を実施し、補修・修繕の工法等を検討したうえで補修工事を施工することになります。

調査・工事の対象となる路線は50路線で、早い箇所では平成25年9月後半から工事が開始されます。今年度中に工事を完了させる必要があるため、



路面性状測定車両



路面ひび割れ(N.T松ヶ丘三丁目) 町道第2766号線

工事時期が集中することが予想されます。

工事は生活道路も多いので、住民生活に支障がでないよう、広報や配布物で充分な案内を行うようです。

事業費は2億1000万円で、財源は防災・安全対策交付金1億1000万円、防災・安全交付金事業債8500万円、ふるさとづくり基金繰入金1450万円となっています。

説明を受けた後、調査事項に関する委員からの意見・質疑を経て、本件の調査を終了しました。

(日坂)

福祉文教常任委員会

中央公民館耐震化等工事が終了

本委員会は7月22日所管事務調査を終了しました。

日程第一「町立中央公民館耐震化等工事」

本年4月より開始され、猛暑の中も順調に進み予定どおり8月下旬をもって無事に終了いたしました。

工事期間中、職員は鳩山幼稚園の一部を借用しながら業務に当たりました。

公民館本来の利用は期間中止でしたが皆様のご協力により大きなトラブルもなく無事に終了しました。

今回の工事は「緊急防災減災事業」の一環として行われたものです。内容は

- ① 耐震補強工事
- ② 防水改修工事
- ③ 内装改修工事

④ 外壁改修工事などとなっています。

耐震補強については5箇所鉄骨ブレースを設置のため、場所によっては景観が損なわれると感じる点もあるかと思いますが、これも「安全第一」を考えたことです。

また、公民館は昭和52年に開設されたので当時の建築基準により建築されました。従ってアスベストも使用されており、今回の工事で処理作業も実施しました。

なお、今回の工事は約9200万円が費やされていますが国の「緊急防災減災事業」として実施のため、いづれ費用については、返還されます。新しく生まれ変わっ

た公民館を皆様有効に利用してください。

(田中)



工事完成の中央公民館正面



耐震強化の鉄骨ブレース

議会クイズ

(応募方法)

はがきに「答え、住所氏名、年齢、性別、電話番号」を記入してください。

なお「議会だより」や議会に対してのご意見などもご記入頂ければ幸いです。

(あて先)

〒350-0392

鳩山町大豆戸184-16

議会事務局「クイズ係」

(締切) 11月22日(金)

(当日消印まで有効)

★前号の答え

- ① □
- ② ハ
- ③ □

ぜひ奮って応募ください。お待ちしております。

クイズの正解と当選者の発表は、次号の議会だよりに掲載します。

正解者の中から抽選で、5人の方に図書券500円分を差し上げます。

問題1

表紙の写真会場はどこでしょう。

- ア 梅沢運動場 イ 亀井運動場
- ウ 鳩山中学校グラウンド

問題2

一般質問をした人は何人でしょう。

- ア 12人 イ 10人 ウ 8人

問題3

はぐくんが登場しているページは何ページでしょう。

- ア 表紙 イ 5ページ ウ 10ページ

読者の声

ご意見、ご感想をたくさんありがとうございました！

第120号について

鳩山町の事情がよくわかりうれしく思っています。

開かれた議会だよりとしてわかりやすく読みやすかったので大変良かったと思います。

議会だよりを読むことで大変参考になります。特に編集後記の欄が楽しみです。

定例会報告で議会の概要がわかりました。傍聴者は少ないですね。

質問する議員の写真が実際の写真で良かった。見なれたいつものよそゆきの写真では迫力が感じられなかった。

一般会計予算・補正予算の違いは？
初めから一般会計予算として決めれば……

表紙の写真がとても良かった。短冊に「町民の夢や希望」がたくさんあるんだなあと感じられた。議会傍聴の感想がのせられて少し身近に感じられた。

この夏に議員さんが一人なくなられたようですがこういう場合、補充されるのですか？

補充はされません。また、補欠選挙も公職選挙法で「議員定数の6分の1を超える場合に実施する」となっていますので今回は行われません。

町の特産品について、ほとんどの人が知らないのではないかと。もう少し人々に知られるように宣伝方法を考えてみてはどうか。

「この町に暮らせて幸せ」と思えるよう住民としても協力したいと思います。

ふれあいセンター・石坂公民館で出張町議会が開かれても良いのではないかと。

9月議会傍聴者数

9月3日	0人
9月4日	16人
9月5日	1人
9月6日	8人
9月12日	0人
9月13日	0人
合計	25人

※傍聴者数は傍聴券を返却された人数です。

次回12月定例会は12月3日(火)から開催予定です

町議会は、年4回(3月、6月、9月、12月)の「定例会」と、必要があるときに開かれる「臨時会」があります。

議会では町民の皆様の生活に直結した重要な問題が審議されています。

編集後記

今夏は、ある地域では「過去に経験したことのない豪雨」に見舞われ、他の地域では日最高気温を更新、平年以下の少雨という非常に偏った不安定な天候がもたらされました。

社会の地域間、世代間、個人間等の偏った再分配の格差拡大が、天候にも反映されているようです。

また、7月の参議院選挙からネット選挙が始まり、インターネットが浸透している若い世代の、政治に対する関心の高まりが期待されます。

我々議員は、全世代の民意が反映される議会を目指して、議員全員で議会改革を進めています。皆様からのご意見、ご要望をお寄せいただければ幸いです。

(日坂)

第122号編集委員

- 委員長 中山 明美
- 委員 小峰 文夫
- 委員 石井 計次
- 委員 小川 唯久
- 委員 日坂 和久
- 委員 田中 種夫



●鳩山町議会ホームページは「鳩山町議会」←で検索してください。

平成25年11月1日 発行

(〒350-0392 埼玉県北企郡鳩山町大字大豆戸184番地16)